

A食道がん5

対象疾患	食道がん	レジメン名	放射線併用5-FU+CDDP療法 (FP+RT療法)		
1コースの期間(休薬期間含む)		28日			
総コース数	2コース				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1~4
2	生食1000 mL	1 P	点滴静注	4時間	day 1
3	アプレピタント125 mg(day 1)、 80 mg(day 2~3) ※ホスアプレピタント未使用の場合	1 Cap	経口		day 1(125 mg)、day 2~3(80 mg)
4	生食100 mL	1 P	点滴静注	30分	day 1~4
	デキサメタゾン6.6 mg	1 V			day 1
	デキサメタゾン1.65 mg	2 A			
	パロノセトロン0.75 mg	1 V			
	ホスアプレピタント150 mg ※アプレピタント未使用の場合	1 V			
5	フルオロウラシル(5-FU)	700 mg/m ²	点滴静注	24時間	day 1~4
	生食500 mL	1 P			
6	シスプラチン(CDDP)	70 mg/m ²	点滴静注	2時間	day 1
	生食500 mL	1 P			
7	20%マンニトール 300 mL	0.66 V	点滴静注	30分	day 1
8	フロセミド20mg	1 A	静注		day 1
9	生食1000 mL	1 P	点滴静注	6時間	day 1~4
	生食500 mL	1 P			
血管外漏出 リスク分類	5-FU: 炎症性 CDDP: 炎症性				
催吐性リスク分類	レジメン全体: 高度(5-FU: 軽度 CDDP: 高度)				
インラインフィルターの の要不要	不要				
備考欄	※NK ₁ 受容体拮抗薬は、ホスアプレピタント150 mg/dayをday 1またはアプレピタント125 mg/day (day 1、抗がん剤投与開始1時間~1時間30分前)、80 mg/day (day 2~3、午前中) のいずれかを投与する。 ※CDDP総投与量500 mg/m ² を超える場合は蓄積性の神経毒性注意。 ※放射線療法はday 1~5、8~12、15~19、22~26、29~33、36~40に線量60 Gy/30 fr/6 wで施行。				